

タイトル『夜が明けたら、いちばんに君に会いにいこう』

著者：汐見 夏衛

出版社：スターツ出版

優等生の茜は同じクラスの自由奔放な
銀色の髪をした青磁に『俺はお前が嫌いだ』と
言われ「マスク依存症」になってしまう。

お互いが大嫌いだった二人だけど、文化祭の日に
美術室を通りかかった茜が青磁の絵を見た
ことからきっかけに二人の距離は縮まって行く。
一緒に過ごすうちに、茜はこれが恋だと気づき、
茜の世界は変わる。

しかし、

青磁には誰にも言えない秘密が...!!

秘密を知ったとき涙が止まらない、

感動小説です。

ぜひ、読んで見て下さい!!

投稿日 2018年 8月 30日

ペンネーム (本名は書かないでね!)

あーちゃん

年齢

14